



Empathy (共感力)

発行 令和7年10月10日
那覇市立鏡原中学校
学校だより5号

校訓：進取・創造・雄飛

「鏡原フェスタ」

校長 望月雄紀

今月3日に鏡原フェスタ（舞台の部）が開催されました。この日の体育館の中は残暑と生徒達の興奮が合わさり、熱気に包まれていました。6月の競技の部も初夏のとても暑い日だったことを思い出しました。



舞台は、吹奏楽部の素晴らしい演奏を皮切りに、オープニングでは吹奏楽部の演奏で野球部が息の合ったダンスを披露してくれました。

舞台進行は3年生男子トリオが執り行い、発表の合間の軽快なトークで、会場を盛り上げてくれました。



演目1番目の賀数凜空さん率いるエイサー隊（鏡原太鼓）が一気に会場を盛り上げ、美術の佐々木マリエ先生が途中から加わると、会場のボルテージは更に上がりました。私は出演を知らなかったのでも驚きました。マリエ先生は以前那覇太鼓に所属していて、10年ぶりの演舞だったようです。演目2番目の金城暖澄さんは高音を響かせて「私は最強」を熱唱、演目3番目の上原祥さん率いるダンスユニットは「ウルトラソウル」で会場のボルテージはMAX、演目4番目の與儀彩花さんと宮城美優さんのキレキレダンスと謎の覆面2人とのコラボ、演目5番目の宮城心絆さんのキレキレソロダンス、演目6番目の田頭琉喜斗さんと助手の津波古大雅さんの独特の語り口の手品、演目7番目の渡嘉敷唯惺のキレキレ空手演舞、演目8番目の最後は城間りおさんと城間りかさん姉妹の三線演奏とのびのある歌声で、しっかりと舞台を締めてくれました。司会を含めて、才能あふれる生徒達に感動しました。また、場内外で保護者の参観管理をしてくださったPTA役員の方々にも感謝を申し上げます。ありがとうございました。

舞台発表後は、生徒会執行部企画の全体行事、



「ゴーストバスターズ」が開催されました。おぼけ役の先生方は自前のコスチュームに着替えて学校を徘徊し、生徒は問題に正解したらおぼけからサインやスタンプをもらうことで、各学級でスコアを競い合いました。時間が足りなくなるほど盛り上がりで、全校で楽しむことができました。

今回の鏡原フェスタを大成功に導いた生徒会執行部の企画運営力にとっても感心しました。

展示の部と授業参観

鏡原フェスタ

同日の午前中には、授業参観と

展示の部を開催しました。200名以上の保護者に来校していただきました。入り口には「合唱コンクール大切なものランキング」を展示し、保護者の応援コメントも多数いただきました。本番の合唱コンクールの応援も是非お願いします。展示物も多くの保護者に見ていただきました。保護者から素晴らしい展示だと、お褒めの言葉をもらいました。併せて、感謝申し上げます。

旗頭フェスタ

5日にセルラースタジアムで恒例の旗頭フェスタが開催されました。



鏡原中学校区は、鏡原中学校、小禄小学校、垣花小学校、小禄南小学校が参加しました。青少協前泊会長を中心に宇小禄青年部と垣花地域の方々が、放課後に指導していただき、本番は立派な演舞を披露することができました。今回は、1年8名、2年生1名、3年生11名、合計20名の生徒が参加しました。本校の旗の「耕心」の文字が、しっかりと掲げられていました。地域の素晴らしい取組に、感謝申し上げます。

保護者へお願い

明日から秋休みに入ります。短い休みですが、那覇祭り等もあります。

事件や事故に巻き込まれないように、ご家庭での声かけをよろしくお願いいたします。1学期終業式に、校長から生徒へ「人の話をしっかりと聞ける力（聞く力）」について、秋休み中によく考えるように伝えてあります。休み中にたくさん子どもとお話してくださいね。